

プロセスとしてのEBPM？

内山 融 (RIETIファカルティフェロー 東京大学大学院総合文化研究科)

RIETI EBPMシンポジウム「政策にEBPMは必要なのか？」

2023年9月8日



東京大学 大学院総合文化研究科・教養学部

The University of Tokyo, Komaba

Graduate School of Arts and Sciences, College of Arts and Sciences

EBPMは役に立つか？

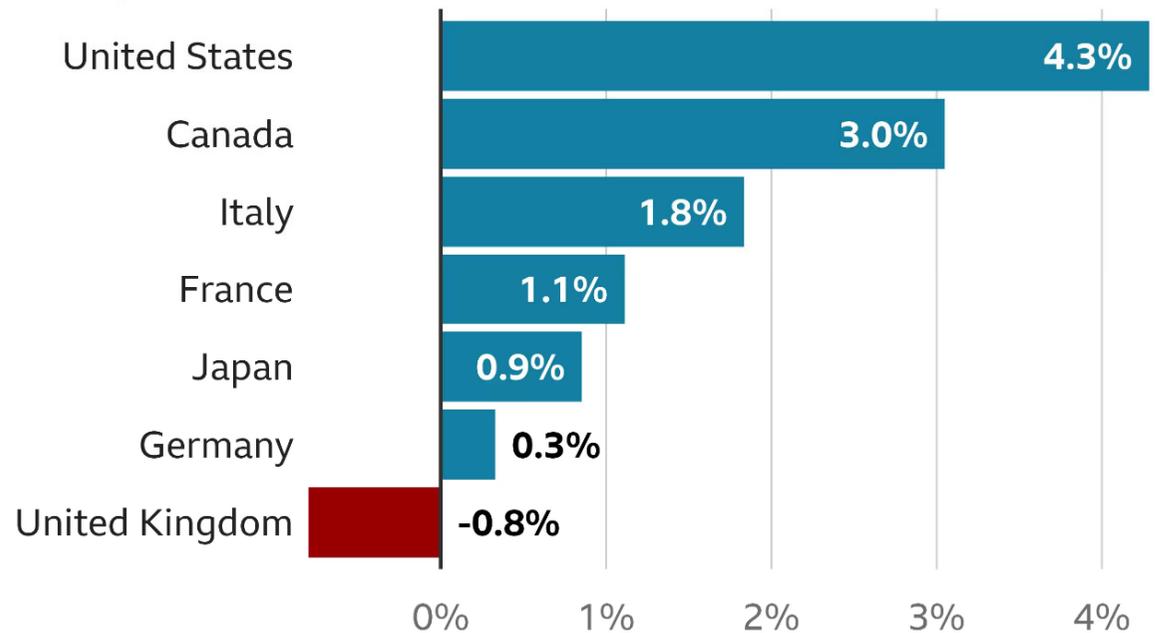
- 常識的見解：「EBPMにより経済や財政のパフォーマンスを向上させることが可能」
 - 実は、「EBPM先進国」英国の成長率は低迷（次頁）
 - 大きな（唯一ではない）要因はブレグジットとされる
- となると・・・
- EBPMを導入しても経済はよくなるか？
 - ポピュリズムの前にはEBPMは無力か？



近年の英国の成長率は先進国中最低水準・・・

UK economy still below pre-pandemic levels

GDP growth from Q4 2019 to Q3 2022



Sources: OECD, Office for National Statistics



出典：BBC(<https://www.bbc.co.uk/news/business-64062548>)



東京大学 大学院総合文化研究科・教養学部

The University of Tokyo, Komaba
Graduate School of Arts and Sciences, College of Arts and Sciences

EBPMとデモクラシー

- 質問1:「エピストクラシー(epistocracy, 治者の統治)の方がよいのではないか？」
 - 統治の正統性(legitimacy)、国民意思の集約・統合(合意形成)の問題
 - 質問2:「AIデモクラシーなら全国民の意思の集約・統合が可能ではないか？」
 - 国民への説明責任(accountability)は確保できるのか? 「アルゴリズム専政」の可能性も?
- ➡ 専門性と民主的手続とのバランスをいかにとるかが重要



プロセスとしてのEBPM

- EBPMの意義として注目すべきは「アカウントビリティ」
 - 例えば、国会やメディアでの議論において、当該政策決定がどのようなエビデンスに基づいてなされたのかを扱うことにより、政府に対してアカウントビリティの確保を求めることができる。
 - 英国議会のSelect Committeesは超党派的に政府を監視
- 【当面の結論】EBPMの重要性は、それがもたらす成果のみに基づくのではない。国民に対する政府のアカウントビリティ確保の手段としてもそれは重要。
- 「結果」とともに(あるいはそれ以上に)「プロセス」が重要。

